



みみ

耳よい

# メール

国立病院機構 相模原病院 広報誌  
平成28年8月31日号  
発行：国立病院機構 相模原病院  
発行責任者：金田 悟郎  
住所：相模原市南区桜台18-1  
電話：042-742-8311（代表）  
F A X：042-742-5314

第72号



タウシュベツ川橋梁 [旧国鉄 土幌線：北海道 上土幌町] (撮影：管理課 板垣 亘一)

## 第72号 目次

- ◆医科歯科連携事業の取り組みについて  
～口腔機能管理（連携紹介と訪問診療）、  
歯科衛生士による口腔ケア～…………… 2
- ◆「相模原病院に就職して」…………… 4
- ◆国立病院総合医学会特集  
「唾液分泌量低下患者の口腔ケアに  
唾液腺マッサージを導入して」…………… 5

- ◆「職員募集のご案内」…………… 7

**連載** 近隣協力医療施設の紹介コーナー

- 相模原市南区「まはろクリニック」…………… 8



SAGAMIHARA  
NATIONAL  
HOSPITAL

私たちは患者の皆さまの  
人権を尊重し、  
十分な説明と同意に基づ  
き親切で心のこもった医  
療を提供します。

## 医科歯科連携事業の取り組みについて

～口腔機能管理（連携紹介と訪問診療）、  
 歯科衛生士による口腔ケア～  
 入退院管理室 看護師長 池田 正代  
 副看護師長 伊織 明美

皆さんは、口の中に300～400種の細菌が数千億以上も生息し口腔清掃が悪いと簡単に1兆近くになる！という事をご存知ですか？想像がつかない数ですが怖い話ですよ！口腔細菌と病気が無関係でないことは有名な話ですが、あまり気にとめずに毎日の歯磨きをされている方が多いのではないのでしょうか？口腔細菌との関連が報告されている疾患には、誤嚥性肺炎・腎炎・リウマチ性関節炎・早産・冠動脈疾患等がありますが、口腔ケアや歯科治療を行うことで疾病の予防や改善につながります。

当院では、今年度6月1日から医科歯科連携の取り組みを開始しました。当院での医科歯科

連携をご紹介します。外来で、全身麻酔による手術前・骨粗鬆症（ビスホスホネート系）薬やステロイド治療・放射線治療・化学療法を受ける等の患者さんを対象に、主治医の指示のもと入院案内センターの医師事務補助者が患者さんのかかりつけ歯科医師や当院に登録されている歯科医または近隣の歯科医師に口腔機能管理を依頼します。

（例）全身麻酔による手術を受ける予定の患者さん



診療情報提供書(歯科) (紹介状)			
〒252-0023 神奈川県相模原市南区板台10-1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 電話 042-742-8311(代表) FAX 042-742-5314 診療科名 医師氏名			
患者 住所	患者番号 生年月日	氏名 ( 姓 )	性別 電話番号 職業
病名 (主訴)	目的 <input type="checkbox"/> 口腔機能管理をお願いします		
既往歴	<input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> その他疾患 ( ) <input type="checkbox"/> 感染症 <input type="checkbox"/> 腎 <input type="checkbox"/> 甲状腺 <input type="checkbox"/> 肺病 <input type="checkbox"/> 薬剤アレルギー <input type="checkbox"/> 有 ( ) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 薬剤アレルギー <input type="checkbox"/> 有 ( ) <input type="checkbox"/> 無		
症状経過 治療経過 検査結果 処方内容等	入院日(予定日): _____ 【周術期の口腔機能管理】 手術日(予定日): _____ <input type="checkbox"/> 全身麻酔下での手術 <input type="checkbox"/> 人工関節手術 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 毒性薬物手術 <input type="checkbox"/> 全身麻酔以外の手術 【その他の口腔機能管理】 <input type="checkbox"/> 放射線治療・化学療法 <input type="checkbox"/> 口腔がんの放射線治療 <input type="checkbox"/> 口腔腫瘍手術 <input type="checkbox"/> 誤嚥性肺炎予防 <input type="checkbox"/> エラスチン・高吸収性インプラント使用に伴う口腔機能管理 <input type="checkbox"/> その他(連携事業の口腔ケア等) ステロイド・免疫抑制剤・生物学的製剤投与等含む		
その他	何卒、宜しくお願いいたします。		

相模原病院から地域の歯科への紹介状

診療情報提供書(歯科) (報告書)			
〒252-0392 神奈川県相模原市南区板台10-1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 先生 _____ 電話 _____ F A X _____ 診療科名 _____ 医師氏名 _____			
患者 住所	患者番号 生年月日	氏名 ( 姓 )	性別 電話番号 職業
病名 (主訴)	目的 ①へらつきのある歯 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 処置終了 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 応急処置済 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 未処置 ( ) ②表歯の方は、残存歯を塗りつぶす ③現在、治療中の歯 <input type="checkbox"/> 有 【注視点】 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 無 ④欠損歯 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ⑤インプラント・差し歯 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
症状経過 治療経過 検査結果 処方内容等	<input type="checkbox"/> 神昏時における歯牙損傷のリスクについて説明しました。		
その他			

地域の歯科から相模原病院への報告書

医科歯科連携開始後の1ヶ月間で、66人の患者さんが治療前や入院前に歯科を受診しています。ビスホスホネート系薬剤による治療中に、ある種の医薬品・局所（あご付近）への放射線治療・抜歯などの歯科処置・口腔内の不衛生などの条件が重なった場合、あごの骨に炎症が生じさらに壊死する顎骨壊死<sup>がっこつえし</sup>がみられることがあります。そこで治療開始前に口腔内のトラブルを解決して安心して治療ができるように、治療前・入院前に歯科の受診を勧めています。麻酔科医は歯科からの報告書を確認し、気管にチューブを挿入する挿管時等に注意しながら麻酔管理をしています。ある患者さんは、ぐらつきのある歯に対して挿管時の損傷を避ける目的で保護用シーネを歯科で作成していただき持参されました。

当院には歯科・口腔外科がありませんが、入院している患者さんで歯科診療や口腔ケアが必要な方には、10年以上前からお世話になっている東林間歯科(旧高後歯科)の歯科医師と歯科衛生士に来て診ていただいております。医科歯科連携構築に関わってから、何らかの治療をされている患者さんが、義歯の不具合・歯のぐらつき・噛み合わせの問題等で私たちの想像以上に口の中の問題を抱えていることがわかりました。



東林間歯科 歯科医師 壁谷先生（左）  
 歯科衛生士 喜友名さん（中央）  
 歯科衛生士 村上さん（右）



歯科 高橋先生の診察、義歯の調整中

また、口腔管理に関して重要性は認識していても、診療科・病棟により知識や理解に差があるのが現状のため正しい知識を得て理解を深めようと、5月23日に神奈川歯科大学附属病院 口腔外科 准教授 岩渕博史先生をお招きし「口腔ケア講演会」を開催しました。院内だけでなく院外から相模原歯科医師会の歯科医師や歯科衛生士さんも多数ご参加いただき、口腔管理の概念から周術期口腔機能管理まで充実した講演でした。

今後、更に医科歯科連携システムを発展させ、患者さんのQOL向上とケアの質の向上、サービスの向上に貢献していきたいと考えています。



## 相模原病院に就職して



2 階南病棟

看護師 平本 大樹

私が看護師を目指すきっかけとなったのは、5年前の東日本大震災でした。当時、私は被災地の状況をニュースで知り、何もできない自分がとても悲しくなりました。そのような中、被災地で活動する看護師をテレビで拝見し、私も将来震災が起きた時、少しでも人の力になりたいと思い看護専門学校へ入学しました。

入社して2ヶ月が経ちましたが、まだ、未熟な面が多く毎日必死に取り組んでいます。しかし、病棟師長や先輩方から温かいご指導を受け、自分の成長を実感しながら充実した毎日を送っています。専門学校を卒業後、実際に現場で働いてみると、学生時代にはできない経験が多く自己の学びや知識を深めることができます。

そして経験や学びを活かすとともに自分自身を磨き、また患者さんとの関わりを大切に信頼の得られる看護師を目指して頑張っています。



2南病棟、新採用者6人で頑張っています！



4 階南病棟

看護師 佐藤 渚

私が看護師になりたいと思ったのは、中学生の頃、叔母・祖母・母親が立て続けに癌を患い入院治療し、苦しむ姿を目の当たりにし何もできずにいたことがきっかけです。

看護師となり早3か月が経ちますが、入社当初は期待と不安で胸がいっぱいで、毎日覚えることもたくさんあり焦ってばかりでした。

現場では毎日が勉強であり、時に自分の要領の悪さ、知識不足や失敗に落ち込むことも多々あります。しかし、師長さんや実地指導者をはじめとする先輩方の優しい声掛けやご指導、精神的フォローにより毎日新しい学びができ技術・知識を深めることができます。看護師になって喜びを感じていることは、患者さんの苦痛を少しでも緩和することができ、「ありがとう！」と言ってくれる笑顔をみることです。

まだまだ未熟ですが、日々患者さんに寄り添い、看護のやりがいを忘れずに頑張っていきたいと思います。



頼りになる先輩と一緒に！

## 【国立病院総合医学会報告】

### 「唾液分泌量低下患者の口腔ケアに 唾液腺マッサージを導入して」

2階南病棟

看護師 岡嶋 美保 小野澤 理絵  
吉岡 和美 横田 龍二  
上野 さゆり 森本 省吾

#### ■はじめに

- ・患者の中には、年齢や疾患などにより口腔内の唾液の分泌が低下し、日々の口腔ケアだけでは十分な湿潤が得られにくい場合がある。
- ・効果的に口腔内の湿潤を得るには、**唾液分泌量の増加が必要なのではないか**

#### ■研究目的

- ▶舌マッサージを導入して唾液分泌量の増加が得られるか

#### ■研究方法

〈研究対象〉

#### セルフケアが低下している口腔内乾燥による口臭または舌苔のある患者7名

- ・平均年齢: 77.8歳 (男性5名女性2名)
- ・疾患: 心不全、肺炎、脳梗塞
- ・食事: 経口摂取
- ・ADL: 全介助5名、一部介助2名

〈期間〉平成26年6月～平成27年3月

〈データ収集方法〉

- ・先行研究である大竹らの用いたワッテ法を改良した医療ガーゼを用いた唾液分泌量測定を参考

#### ■マッサージの方法



舌の中央を交互に押さえるように奥から手前にマッサージする。



唾液分泌量を測定。下顎の舌下部にガーゼを挿入し測定。

#### 【コメント】

日々ケアを実施している中で、口腔内乾燥の強い患者への舌マッサージと唾液分泌の関係性について着目し、本研究に取り組みました。今回の研究で、私達自身の成長の喜びだけでなく、国病学会で公表できたことで、看護の質の向上を考えていくことの楽しさを痛感することが出来ました。今後の日々の看護ケアに生かしていきたいと考えています。(岡崎)

#### ■測定方法



マッサージのときに使用した必要物品。



ジップロックに唾液分泌量を測定したガーゼを入れて袋分を引いた量を分泌量とした。

#### [1 週目のデータ収集方法]

- ① 口腔内のアセスメント  
口臭、唾液の分泌をスコア評価  
**アセスメントシート**を用いて評価していく
- ② 分泌量測定 (サクソテスト)
- ③ 口腔ケアの実施
- ④ 分泌量測定 (サクソテスト)

- ・上記のものをすべて5分以内で行う。
- ・保湿剤は2～3時間前は使用しない。

#### [2 週目のデータ収集方法]

- ① 口腔内のアセスメント  
口臭、唾液の分泌をスコア評価  
アセスメントシートを用いて評価していく
- ② 分泌量測定 (サクソテスト)
- ③ 口腔ケアの実施
- ④ **舌マッサージを加える**
- ⑤ 分泌量測定 (サクソテスト)

#### ■口臭のスコア

スコア	口臭
0	特になし
1	開口すると臭う
2	開口しない状態でも臭う
スコア	唾液の分泌
0	ほとんどなく口腔内が乾燥している
1	粘性の唾液の分泌が見られ口腔内はやや乾燥している
2	口腔内が適度に湿潤している
3	唾液の分泌が過剰である

■ケア前後の口臭比較

患者	マッサージの有無	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
B	無	1	1	0	0	0
	有	0	0	0	0	0
C	無	1	1	1	0	0
	有	1	0	1	0	0
D	無	1	0	1	1	1
	有	0	0	0	0	0
E	無	0	0	0	0	0
	有	0	0	0	0	0
F	無	0	0	0	0	0
	有	0	0	0	0	0
G	無	0	0	0	0	0
	有	0	0	0	0	0
J	無	1	1	1		0
	有	1	1	1	0	

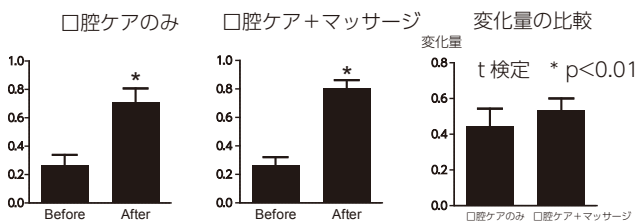
- ・空欄は測定できず
- ・評価対象の患者のみ表
- ・色が違う部分は1週目に比べて改善した部分
- ・救世軍アース記念病院の『高齢患者の口腔ケア方法の改善』参考

■口腔ケアのみと舌マッサージを加えた後の分泌増加量

患者	舌マッサージの有無	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
B	無	0	0.5	0.5	0.2	0.5
	有	0.5	0	0.5	0.5	0.5
C	無	0	1	0	0.5	0.5
	有	0.5	0.5	0.5	0	0
D	無	0.5	1	0.5	0.5	0
	有	0	0.5	0.5	1	1
E	無	0.5	0.5	0.5	0	0.5
	有	0.5	0.5	0	0.5	0.5
F	無	0.5	0.5	0.5	1.5	1
	有	0.5	1.5	0.5	0.5	0.5
G	無	0.5	1	0.5	0	0.5
	有	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

- ・空欄は測定できず
- ・評価対象の患者のみ表示

■結果

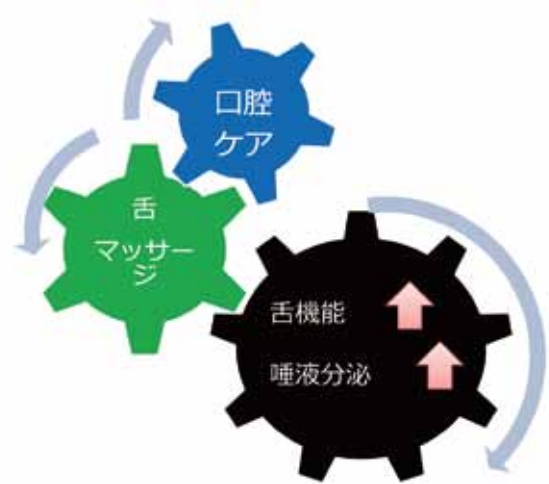


口腔ケアのみで得られる分泌量と口腔ケアに舌マッサージを導入して得られた分泌量で群を分け、t検定にて比較。



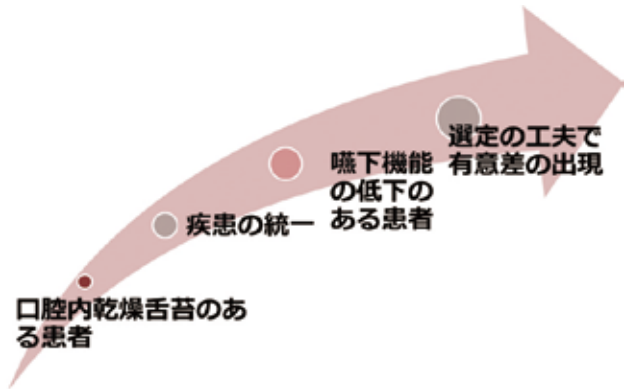
- ・口腔ケア、口腔ケア+マッサージでは介入前後に有意差を認めた。
- ・舌マッサージの有無では増加傾向を認めた。

■考察



口腔ケアだけでも、ブラッシングや含嗽などによって、口腔内の唾液腺を刺激することが出来る。更に舌マッサージを追加していくことで、唾液分泌量の増加となり有効な看護ケアとなることが考えられる。

■今後の展望



舌マッサージで唾液量が増加しない患者も見受けられ、差がわずかとなる結果となった。今回、患者の選定対象を口腔内乾燥もしくは舌苔のある患者を対象とし、対象人数も7名と少ないものだった。

今後、マッサージの有効性、有意差を望むには、対象の疾患の統一や、嚥下機能の低下のある患者など、患者選定の工夫をする必要があると考える。



## 職員募集のご案内

募集職種、人数	診療情報管理士（常勤職員） 1名
採用時期	平成28年10月1日以降
職務内容	① DPC 関連業務（分析業務含む） ② 診療情報管理業務 ③ 診療録の管理、点検・保管業務 ④ がん登録業務 ⑤ その他 疾病統計の作成・分類・分析等の業務 採用時は①と②～⑤の業務に分かれて担当してもらう予定。 (業務変更の可能性あり)
勤務時間	週38時間45分勤務
給与等	・高卒程度 144,600円 ・大卒程度 176,700円 ・院卒程度 207,900円 基本給は最終学歴及び業務経験年数に応じて加算されます。 その他通勤手当等各種手当
提出書類	(1) 願書 履歴書（様式1）、学歴・職歴書（様式2） ※当院HPに掲載されている履歴書（様式1）、 学歴・職歴書（様式2）を使用のこと。 (2) 診療情報管理士認定証（写） 資格取得見込者は、養成校の卒業見込証明書、成績証明書、 通信教育の修了証明書、受講証明書を送付 (3) 高等学校以上の卒業証書の（写）又は卒業証明書

**あなたのスキルを  
活かします！**



募集職種、人数	事務助手【障害者雇用】 （非常勤職員） 若干名	業務技術員【看護助手】 （非常勤職員） 若干名	事務助手【病棟・外来クラーク業務】 （非常勤職員） 若干名
採用時期	随時～平成29年3月31日まで (雇用期間は、1事業年度です。 ただし、その後も契約更新の可能性あり。)	随時～平成29年3月31日まで (雇用期間は、1事業年度です。 繰り返し採用できる回数は最初の採用を 1回とし、原則3回までとなります。)	随時～平成29年3月31日まで (雇用期間は、1事業年度です。 繰り返し採用できる回数は最初の採用を 1回とし、原則3回までとなります。)
職務内容	基本的なPC操作による簡易な事務作業、 電話応対等	外来・病棟での看護師業務の補助 (例) 患者搬送、物品清掃、シーツ交換、 体位交換（看護師と共同で実施）、 環境整備等	病棟および外来におけるクラーク業務 (例) 入院受入れ補助、基本情報入力、 書類作成補助、 患者・家族・外来者への対応等 (電話応対、窓口対応) ※初心者の方も親切に指導いたします。
勤務時間	勤務時間、出勤日数については応相談 (休憩時間は勤務時間に応じて 30～60分あり) 1週間当たり32時間以内の勤務	8時30分～18時45分のうち 7時間45分（休憩時間60分） 1日7時間45分・週4日勤務（週31時間） ※シフト制勤務のため、土日祝日の勤務あり。 夜勤可能者歓迎！	8時30分～17時15分の間の7時間程度 (休憩時間は勤務時間に応じて 30～60分あり) 1週間当たり32時間以内の勤務
給与等	【時間給】 1,180円 【手当】 通勤手当 (通勤実態に応じて規定により支給)	【時間給】 1,190円 【手当】 通勤手当 (通勤実態に応じて規定により支給)	【時間給】 1,180円 【手当】 通勤手当 (通勤実態に応じて規定により支給)
提出書類	履歴書、職務経歴書等 障害者手帳のコピー (障害等級・障害の内容が分かるもの)	履歴書、職務経歴書等	履歴書、職務経歴書等

### ★4 職種共通事項

応募方法	月曜から金曜（8時30分～17時00分）の間に電話連絡の上、提出書類を郵送して下さい。書類選考の後、面接日をご連絡いたします。
書類送付先	〒252-0392 神奈川県相模原市南区桜台18-1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 管理課給与係長 中澤 TEL 042-742-8311 FAX 042-742-5314
その他	上記募集内容の詳細をお知りになりたい方は、上記書類送付先担当者までご連絡下さい。 応募書類は返送いたしませんので、ご了承下さい。 提出書類は封筒に「○○○○○○（←該当職種名）応募書類」と朱書きしてお送り下さい。

連載

近隣協力医療施設の紹介コーナー

相模原市 南区  
「まはろクリニック」



院長

上原 吾郎 先生

まはろクリニックは平成24年、相模原市南区相模大野に「身近な糖尿病専門医」を目指して開院しました。糖尿病ならびに生活習慣病(高血圧・高脂血症)においては敷居の高くない「町の専門クリニック」として、ならびに健康全般においては気軽に立ち寄れる「身近な医療相談所」として、その両立を目指しての船出でした。多くの方々の温かいご支援により、継承元である武田クリニックパークスクエアを含めると、相模大野での8年目を迎えることができました。

まはろクリニックでは、私の専門領域である糖尿病ならびに生活習慣病においては、糖尿病療養指導士の



資格も有する経験豊富な看護師・管理栄養士を含めたサポート体制と、専門診療に必要なさまざまな検査機器を備え、皆さまに質の高い医療のご提供をさせていただいております。また、健康全般に関するお悩みを気軽に尋ねられる身近な医療相談所としても機能し、専門家への相談または精密検査が必要なケースでは、相模原病院の先生方をはじめ、多くの地域の諸先生と連携をさせていただき、「医療チーム・相模原」の一員として地



域の皆さまに適切な医療をご提供する一助を、微力ではありますがさせていただいております。

日頃から相模原病院さんとは病診連携で非常にお世話になっております。緊急性の高い急患の方の受け入れや、当院かかりつけの方で精密検査が必要となった際のご対応など、いつも快くお受けいただき、心より感謝しております。同じ医療人として見習うべきことも多いですし、本当に頼りになる心強い存在です。

相模原市は、私の母校である昨夏に甲子園を沸かせた東海大学附属相模高校に通う頃から、長くお世話になっている地域です。その地域の皆さまの「元気」を応援できるよう、クリニック名にも込められた「ありがとう」の気持ちを大切に、今後とも努力して参ります。どうぞお気軽にご相談ください、よろしくお願い申し上げます。

【まはろクリニック】

診療科：糖尿病内科、生活習慣病治療、  
肥満相談（メタボリックシンドローム）、  
甲状腺外来、内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:30	○	○	○	—	○	○	—
15:00~18:30	△	△	○	—	○	—	—

△=15:00~17:00

休診日：木曜日、日曜・祝日

電話：042-743-1024

住所：〒252-0303

神奈川県相模原市南区相模大野7-35-1-103

パークスクエア相模大野内1階

ホームページ：<http://www.mahalo-clinic.jp/index.html>

